

REPORT ～レポート～

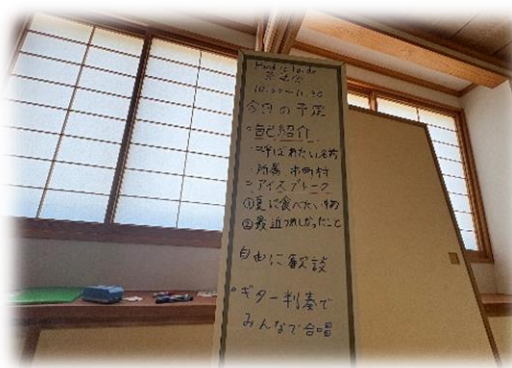
Hands to hands 茶話会「みんなではなそで」のご報告



ピアサポートとは？

ピアとは仲間という意味で、ハンズトゥハンズではピアサポートを当事者同士の支え合いという意味で使うことが多いのですが、本来は同じ経験を持つ者や同じ立場の人同士の支え合いという幅広い意味で使われています。ハンズトゥハンズでは「リカバリー」という考え方を学び、活動の中の1つのキーワードになっています。リカバリーとは回復を意味する言葉ですが、単なる病気の回復ではなく、病気にとらわれずに生活し、人生を生き抜いていくという意味で使われています。

～こういう取組もしています①～



Hands to hands(ハンズ トウ ハンズ)は下越圏(新発田市・胎内市・村上市・聖籠町・関川村・粟島浦村)でピアサポート事業を行っている団体です。下越圏域では、精神障がいのある方の仲間同士が支え合う「ピアサポート」活動について学ぶ講座を開催し、その後、講座に参加した当事者や支援者が集まり「Hands to hands」が発足しました。

Hands to hands では、年に数回、新発田市や胎内市、村上市など会場を変えて茶話会を開催しています。茶話会は「最近の出来事」「日ごろ思うこと」「悩んでいること」などなど、お茶を飲みながら、お話をしたり、きいたりできる機会になっています。

R7 年度 1 回目の茶話会が 7 月 13 日(日)に村上市生涯学習推進センター(マナボーテ村上)で開催されました。当日は、はじめましての方を含め 19 名の参加があり、各自持参した飲み物と Hands to hands で用意したお茶菓子を囲みながら色々な話題が繰り広げられていました。また今回の茶話会では Hands to hands メンバーの方のギター演奏に合わせて歌を歌ったりメンバーの方の歌を聴かせてもらったりといつもより少し趣向を凝らした内容で素敵な時間を過ごすことができました。

村上市障がい者基幹相談支援センターは他の支援機関と一緒にこの Hands to hands の活動に参加しています。



ブログも
やっています☆

障害者就労施設等からの優先調達説明会



◎障害者優先調達推進法の概要

- ・障害者就労施設等で就労する障害者の自立及び社会参加を促進するため、障害者就労施設等が供給する物品等の需要の増進等を図る。
- ・地方公共団体等は、物品等の調達に当たって、優先的に障害者就労施設等から物品等を調達するよう努めなければならない。

〈出席した事業所〉

- ①ゆのか就労サポート ②浦田の里(通所)
- ③CROSSWALK ④未来ワークサポートさかまち
- ⑤すずかけ⑥みどりの家 ⑦ハルポンド ⑧フェルム

〈令和 6 年度の調達実績〉

	物品	役務	合計
村上市	1,689,034 円	3,236,315 円	4,925,349 円
関川村	388,020 円	352,560 円	740,580 円

「障がい者就労支援等事業所の 8 事業所それぞれからプレゼン」

6 月 2 4 日(火) 午後 1 時 3 0 分からクリエート村上にて、村上市役所並びに関川村役場が行う障害者就労施設等からの物品及び役務の調達をより一層推進する為、障害者就労施設等からの優先調達説明会を開催しました。

村上市からは 2 8 課 3 9 名、関川村からは 3 課 3 名の職員が出席し、就労継続支援事業所(A 型及び B 型)からは 8 事業所の出席がありました。

説明会はブース形式で行われ、各事業所はそれぞれの特色を活かした説明方法で、発注可能な物品及び役務の P R を熱心に行っていました。

市村職員については、本説明会で受けた内容をそれぞれの所属に持ち帰り、今後の発注及び発注拡大について検討していただきたいと思います。

また、就労支援部会としても、今後の P R 方法や発注できる新たな業務の開拓等を検討して行きたいと思っています。

